

## OWNER'S MANUAL

オーナーズマニュアル



<http://www.doppelganger.jp/om/>

PC 又はスマートフォンからご利用頂けます。

※携帯サイトには対応していません。

自転車組立のオンラインマニュアルをご用意しております。

モデル別に動画と静止画にて詳しく解説しております。

## DOPPELGÄNGER®

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright 2014 BE-S CO.,LTD. All rights reserved.

使用上の注意、および日常点検やブレーキ・変速機の調整については、別冊「取扱説明書」をご参照ください。

[はじめに]

まずは自転車を箱から取り出し、下記付属品を確認してください。

万一不足があった場合は「取扱説明書」に記載の弊社製品サポートまでお問い合わせください。

[ 付属品 ]

組立説明書（本書）、取扱説明書、簡易工具類（板レンチ・六角レンチ）、ペグ ×4 本、脱輪防止金具 ×2 個



1



ワイヤーナット

ブレーキキャリパーのワイヤーナット (8mm) を工具でゆるめ、ブレーキを開放します。



2

ハブ軸



ハブボルト ワッシャー

前輪の左右ハブ軸から、ハブボルト、ワッシャーを外します。

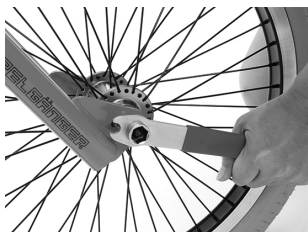


3

前輪をフロントフォークに取り付けます。



前輪の左右ハブ軸に付属品ボックスに梱包している脱輪防止金具を取り付けます。爪をフォーク側に向け、前輪取り付け穴の上部に設けられた小さな穴に引っ掛けます。



ワッシャー、ハブボルトを取り付けます。工具を用い、ハブボルトを**左右交互**に締め上げ確実に固定します。

**△注意**  
標準取付トルク：  
30-35N/m (300-350kgf/cm)



アヘッドからクランプを取り外し、ハンドルバーを取り付けます。この時、ハンドルから出るワイヤ類に、もつれがないか必ず確認してください。



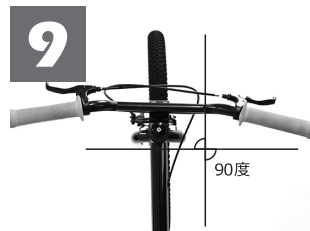
クランプを被せハンドルを仮止めで固定します。ハンドルとフォークが平行となるよう、ハンドルの角度を設定します。

※フォークはブレーキキャリアが前方向に向くように必ず設定してください。



クランプの固定は、各ボルトに均一なトルクがかかるよう、左図の順に少しずつ締め上げ、確実に固定します。

**△注意**  
標準取付トルク：  
16-25N/m (160-250kgf/cm)



ハンドルと前輪が垂直になるよう設定します。アヘッドのコラム側の上下2本のボルトを均一のトルクで固定し、キャップボルトを固定します。

**△注意**  
標準取付トルク：  
16-25N/m (160-250kgf/cm)



作業行程1で開放した前輪ブレーキを接続します。左右ブレーキアーチを中央に寄せながらワイヤを引きます。リムとブレーキシューに1.5mmの間隔を開けた状態で、ワイヤナットを固定します。



サドルを取り付けます。サドルの支柱をフレームに差し込みます。サドルの支柱に刻印されるはめ合わせ限界線が見えない範囲で高さを設定し、ボルトで固定します。



ペダルを取り付けます。ペダル軸先端に(R)と刻印されたペダルは右クランクに**時計回り**で取り付け、(L)と刻印されたペダルは左クランクに**反時計回り**で取り付けます。ペダルは手締りで取り付けした後、最後に付属の板レンチで確実に固定します。

**△注意**  
標準取付トルク：35-45N/m (350-450kgf/cm)  
取り付けが不完全な場合、走行中にペダルが脱輪する危険があります。



ペグを取り付けます。前後輪の左右ハブ軸に直接、時計回りで取り付けます。

# DOPPELGÄNGER®

## BMX ジャイロ(デダングラー)接続方法

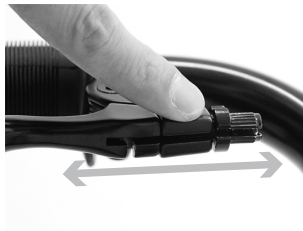
後ブレーキワイヤにジャイロ(デダングラー)を採用する場合、下記の手順でブレーキの接続を行って下さい。



別紙の組立説明書の作業工程 8 でハンドルを取り付けた後、左ブレーキレバーに接続される 2 本に分離したワイヤをジャイロに取り付けます。ジャイロ上皿の左右ボルト穴にそれぞれワイヤをねじ込み、工具を用いてロックナット(10mm)を固定します。



ジャイロ上皿に接続した 2 本のワイヤを、ジャイロ下皿を持ち上げながら左右それぞれの溝部にはめ込みます。



右ブレーキレバーに前ブレーキワイヤを接続します。ブレーキレバーのアジャストボルトを回し、ブレーキレバー前方の溝に平行となるよう設定します。



前ブレーキワイヤの先端部をブレーキレバー裏面に設けられた固定穴へ溝に沿ってはめ込み、全項で設定したアジャストボルトの溝に沿ってワイヤを取り付けます。

以上でジャイロの接続が完了です。以降の組立方法は、別紙組み立て説明書の作業行程 10 を参照下さい。